

令和2年8月26日

都道府県高等学校体育連盟加盟校
校長・運動部活動顧問 各位

(公財) 全国高等学校体育連盟
会長 岡田 正治

「2020 インターハイ特別基金」へのご協力に対する御礼

日頃より本連盟の諸事業及び高等学校の運動部活動の充実・発展にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、今年度の夏季インターハイは、2020 東京オリンピック・パラリンピックの影響で、全 30 競技中 19 競技については全国に分散して開催する予定でした。全国高体連では、分散開催競技の開催経費を確保するため平成 28 年度から特別基金で寄付を募り、開催に向けて準備してまいりました。特別基金には、全国の高体連加盟校の皆様をはじめ一般の方からのご支援も含め、総額 65,352,052 円のご寄付をいただきました。ご協力に心より感謝申し上げます。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、本年 4 月 26 日付で夏季インターハイの開催を中止することといたしました。インターハイ中止に伴いまして、今年度の開催経費としてご協力いただいた寄付金の取り扱いについて、慎重に検討させていただきました。その結果、寄付金は下記のとおり有効に活用させていただきたいと思っておりますので、各加盟校の校長先生をはじめ顧問の先生方、生徒の皆様には、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

本連盟は引き続き、次回大会も高校生アスリート憧れの大会として開催できますよう誠心誠意尽力して参ります。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、寄付金の取り扱いについての組織決定に時間を要してしまい、ご協力をいただきました加盟校の皆様へのご連絡が遅くなりましたことお詫びいたします。

記

寄付金の使途

寄付金の使途については、以下のとおりとします。

①今年度大会の開催準備に向けた経費に充当

夏季インターハイの中止は 57 年の歴史で初めてのことですが、分散開催に向け数年をかけて準備を進めてきており、各競技実行委員会では、既に相当の経費が発生しています。

②令和 3 年度大会開催の追加経費に充当

来年度大会は北信越ブロック（福井、新潟、富山、石川、長野の各県）及び和歌山県（ヨット競技）で開催準備がすでに進んでおり、競技日程・会場もほぼ決定しておりました。しかし、東京オリンピック・パラリンピックが今年とほぼ同じ会期で 1 年延期されたことにより、来年度夏季インターハイの競技日程・会場の変更を余儀なくされています。また、熱中症予防や新型コロナウイルス感染防止のための追加経費も必要となりますので、寄付金をこれらの追加経費の一部に充当させていただきます。